



Vol. 68 No. 36 (2024-25)

2025(令和7)年7月4日発行

創立 昭和32年4月19日
会長 河村善一
会長エレクト 中谷昌紀
副会長 安永吉伸
幹事 仲谷登
公共イメージ 西尾兆司

2025-26 年度 第 2650 地区 基本方針
未来へつなぐ

友よ～
この先もずっと・・・

2025-26 年度 檜原ロータリークラブ クラブテーマ

[事務局]

檜原市久米町 926 奈良県薬業会館内
TEL : 0744-25-3986
FAX : 0744-25-3985
E-mail:krc@jeans.ocn.ne.jp

[例会日]

金曜日 12時30分～13時30分
檜原市久米町 934 檜原神宮 養正殿
TEL : 0744-26-2789 (代表)

7月は、「母子の健康月間」(Maternal and Child Health Month)です。

第 3224 回例会報告書

2025 (令和7) 年 6 月 27 日

司会	副SAA・森 範子会員
R.song	それでこそロータリー
ソング・リーダー	宇田麻衣子会員

出席報告

会員 51 名
(6/27) 出席者 35 名、MU4 名、出席率 81.25%
(6/6 補正) " 38 名、" 1 名、" 81.25%

ゲスト

例会見学: 花川京子氏
米山奨学生 ディミトロヴァ・ラダ・ラレヴァさん

ニコニコ箱

- ◎松井会長年度一年間誠にありがとうございました。
会員皆様のご協力を頂き、楽しく例会を開催することができました。……………理事・役員一同
- ◎2023-24 年度活動記録ができあがりました。中谷前年度幹事、事務局にお世話をおかげ致しました。
……………辻田真海会員
- ◎本年度最終の甘檜会ゴルフコンペで優勝致しました。
ダブルペリアでハンデたくさんもらいました。また、グランドマンスリーも優勝しましたので。
……………羽根史朗会員
- ◎松井会長年度は良いロータリークラブの運営でした。
会長はじめ役員、会員皆様のご活躍に感謝申し上げます。
……………井上輝好会員
- ◎一年間でございましたが、皆様に大変よくして頂き、感謝しております。後任の花川をよろしくお願ひ致します。皆様の益々のご発展を祈念致します。ありがとうございました。
……………庄司直弘会員
- ◎誕生日お祝い
清水崇志会員 (6/22)
- ◎結婚記念日お祝い
密門裕範会員 (6/25)

会長挨拶

○皆様こんばんは。後ほど退任挨拶をさせて頂きますので手短にお話しさせて頂きます。

昨日、カルガリー国際大会より帰って参りました。当クラブより 8 名が参加し、非常に楽しく過ごさせて頂きました。参加された皆様は時差ボケの最中ではないかと思います。私も夜中の 2 時に目が覚めて、それから眠れなくなってしまいました。そんな中、本日はいよいよ最終例会です。皆様のお陰で充実した一年を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。今日はゆっくりとお酒を飲みながら楽しみたいと思います。最後までよろしくお願い致します。

幹事報告

△米山奨学生ディミトロヴァ・ラダ・ラレヴァさんに奨学金の授与



△地区より「ロータリー希望の風」奨学金のレポート
「風の便り」、ポリオ撲滅活動への寄付に対するお礼状を掲示板に貼り出していますのでご覧下さい。
△4 月の、福島県郡山への一泊例会の際に訪問しました米沢の酒蔵にて購入したお酒（吟醸酒、梅酒、甘酒）を後ほど提供させて頂きますのでご賞味下さい。
△松井会長よりカルガリー国際大会のお土産（マープ

ル入りのキャンディーとワッフル)を各テーブルにお配りさせて頂いておりますのでご賞味下さい。

△例会変更ほか(詳細は掲示板にて)

・やまと西和 RC

①7月22日(火)・9月16日(火)・23日(火)休会
※ビジター受付は当日12:00~12:30まで、王寺町まさごビル1階にて。

②8月12日(火)休会※ビジター受付なし。

③9月30日(火)

→9月21日(日)青少年奉仕事業に変更。

※ビジター受付は9月30日(火)12:00~12:30まで、王寺町まさごビル1階にて。

・平城京 RC

①7月17日(木)・31日(木)・8月14日(木)・9月25日(木)休会

②8月7日(木)家族親睦移動例会のため変更
→8月8日(金)於:かまた

③8月28日(木)納涼例会のため場所変更
→於:ホテル日航奈良 屋上ビアガーデン

※いずれもビジター受付なし。

・奈良西 RC

①7月17日(木)移動例会のため場所変更
→於:奈良ロイヤルホテル扇滝

②7月26日(土)家族親睦移動例会のため日程・場所変更

③7月31日(木)・8月14日(木)休会

④8月21日(木)第1回クラブデー移動例会のため場所変更→於:越後屋 学園前店

⑤8月28日(木)早朝移動例会のため場所変更
→於:靈山寺にて

※いずれもビジター受付なし。

・大和郡山 RC

①7月21日(月)・8月11日(月)休会

②8月4日(月)納涼例会のため変更
→於:ホテル日航奈良

※いずれもビジター受付なし。

・奈良東 RC

①7月9日(水)・23日(水)・8月13日(水)休会

②8月6日(水)・9月3日(水)場所変更

→於:昭文社(奈良市柏木町176-1)

③9月10日(水)創立35周年記念例会のため変更

委員会報告

○甘樫会:吉川弘晃会員

・第353回甘樫会ゴルフコンペ結果報告

(6月19日(木)於:秋津原ゴルフクラブ)

優勝 羽根史朗会員

準優勝 杉垣新平会員

第3位 米田常彦会員

グランドマンスリー 羽根史朗会員

【羽根史朗会員よりご挨拶】

シニアになり、だいぶ経ちますが、体力もだんだん弱くなり、グランドマンスリーの挑戦権を得ましたがおそらくこれが最後だろうという気持ちで、頑

張ってプレーして参りました。ダブルペリアということで、本当は若い杉垣会員が優勝だったんですが、ハンデに恵まれ、優勝させて頂きました。本当にありがとうございました。



おめでとうございます。次年度の予定も後日お知らせ致しますので、皆様のご参加をよろしくお願い致します。

○和飲会:尾上隆志会員

本日は松井会長、安永幹事が一年間お務めになられた最終の例会です。例会後、「いしばし」にて和飲会を開催致しますので、是非ご参加頂けますようよろしくお願い致します。

○次年度SAA:西川貴康次年度副SAA

先日、皆様にはアンケートにご協力頂き、ありがとうございました。その結果を踏まえて、次年度からは季節やボリューム等を考え、例会のご案内と共に食事のメニューについてもご案内させて頂きます。皆様が例会に出席するのが楽しみになるように、趣向を凝らして参ります。なお、次週の例会は昼間の開催ですがお酒を提供させて頂きますので、諸般のご配慮賜りますようお願い致します。

○出席・ニコニコ箱・ソング委員会:宇田麻衣子委員長

・皆出席記念品の贈呈

井上輝好会員・宇田麻衣子会員・尾田肇睦会員・尾上隆志会員・河村善一会員・清水崇志会員・庄司直弘会員・榎本行彦会員・高橋 靖会員・田中麻呂会員・中井美和会員・中垣内多美会員・中谷昌紀会員・西尾兆司会員・西川貴康会員・西峯 恵会員・野口洋司会員・羽根史朗会員・平田博也会員・松井大典会員・安永吉伸会員・山川 賢会員・山田善紀会員・吉川弘晃会員

おめでとうございます。毎例会における80%近くの出席率、月1回のシャッフル席にもお付き合い頂き、またたくさんのニコニコへのご協力、ありがとうございました。



卓 話

「クラブ・フォーラム（総括）」 —Club Forum : Summary—

【会計 長谷川博章会員】

会からの支払い内容を毎月、事務局より報告をして頂き、確認しています。一部の事業費で若干の増加が見込まれますが全体の予算内で収まる見込みです。

次年度も無駄のない予算執行に心がけて大切な資金を管理して頂きたいと思います。

【SAA 永田晶三会員】

(代読：森 範子副 SAA)

例会については、進行役を担った森副 SAA の爽やかな進行と会員皆様の協力のもと順調でした。皆様の協力を感謝します。

新会場にて今年度全ての例会を行ったが、予算と会場設備上、食事にバリエーションが少なく、また料理も作り置きが多く、改善の余地があり、この点を次年度に引き継ぎたい。

【奉仕プロジェクト常任委員会 河村善一委員長】

2024年8月の地区補助金事業「今こそ平和について考えよう～奈良の戦争遺跡を訪ねて～」は青少年奉仕委員会を中心となり、2025年5月の「大阪・関西万博見学」は職業奉仕委員会と社会奉仕委員会が合同で担当し、開催しました。

国際大会はカナダのカルガリー大会に8名参加。

米山奨学生のフィン・ティ・ニューさんは2年間の奨学期間を無事に終了。

ローターアクト・インタークトのメンバーも独自の活動の他、ロータリー活動にも参加して頂きました。

各委員会では委員長がリーダーシップを發揮し、メンバー間の連携も取れていました。

【職業奉仕委員会 山田善紀委員長】

職業奉仕委員会の本年度方針は「職業を通じて平和な未来を創造する種（きっかけ）を見つける」です。その基本方針に合わせて、2025年5月23日に社会奉仕委員会と合同で「大阪・関西万博見学例会」を開催致しました。

大阪・関西万博では、会員が幾つかのグループに分かれてパビリオンを巡りました。会員々に心に残るもの万博で見つけて頂いたと思います。また、共に行動することで親睦も深めて頂けました。

【社会奉仕委員会 豊田博樹委員長】

2025年大阪・関西万博例会を職業奉仕委員会との合同事業として行いました。見学当日は会員のご家族も11名参加され、5グループに分かれてリーダーを決めて各国パビリオンを巡り、有意義な時間を過ごし、親睦をはかることができました。

例会につきましては、大阪道頓堀 はり重にて夜間例会を開催致しました。

＜国際奉仕委員会 中井美和委員長＞

6月21日～26日の日程で、カルガリー国際大会に参加しました。6月22日に国際大会本会議と地区親睦夕食会に、松井会長、安永幹事、米田会員、仲谷会員、高橋会員、松原会員、島田会員、中井の8名で参加しました。

＜青少年奉仕委員会 尾上隆志委員長＞

本年度、青少年奉仕委員会では地区補助金を活用し、8月21日に「今こそ平和について考えよう～奈良の戦争遺跡を訪ねて～」を開催致しました。事業開催にあたり、帝塚山大学や地域の戦争遺跡伝承者の方々、樋原学院 IAC・樋原 RAC の協力の元、小学生26名と共に無事に開催できたことに感謝申し上げます。

事業計画から実施までに約3ヶ月を要し準備をして参りましたが、IACへの当日の行動についての説明が不十分であったため、事前に学校に赴き、事業趣旨や当日の行動についてもう少し丁寧な対応が必要であったと反省しております。

引継ぎ事項として下記にまとめます。

- ①対外事業開催にあたっては、参加者の安全や体調管理、また屋外事業では天候に左右されることもありますので、そのあたりも含めた準備計画をお願い致します。
- ②協力者がある場合は、その方々に事業趣旨はもちろんのこと、協力頂く方々には何をどのように協力頂くのかを明確に伝え、各自に準備頂いた上でご参加頂ける配慮をお願い致します。

＜米山奨学委員会 中垣内多美委員長＞

【本年度の実施事項】

2024年7月12日、地区米山奨学委員会事業の祇園祭体験会に米山奨学生フィン・ティ・ニューさん、カウンセラーの関会員が参加、またその際、他クラブ（=福井、あすか RC）のベトナム人奨学生、カウンセラーの方々と仲良くなり、それがきっかけで、2025年2月15日、あすか RC の米山奨学生、米山奨学委員長、そしてあすか RC の会長、幹事、国際奉仕委員長、自クラブからは松井会長、安永幹事、カウンセラーの関会員、奨学生のニューさん、総勢10名での懇親会をベトナム料理店で開催致しました。ベトナムのこと、奨学生のこと、他クラブの会員の方と大変楽しく交流できました。

2024年10月11日、例会にて米山奨学生ニューさんによる卓話。2年目ということで、1年目で聞けなかったことなどを追加してもらうよう事前にアドバイスしました。

【感想及び次年度への申し送り事項】

学生が女性でカウンセラーが異性の場合、（逆の場合でも）話しつくいこともあるかと思いますので、同性の会員が親しくなっていることが学生にも会員にも安心かと思いました。また、例会では、奨学生となかなか話しきれることも、場所を変えて人数が増えると、話がしやすくなると感じました。できれば、例会以外の場でも奨学生と会員の懇親を深められる機会が

あれば良いと思います。

<RA・IA 委員会 西尾兆司委員長>

①8月に青少年奉仕委員会の「今こそ平和について考え方」事業に、RAC・IACにも参加協力してもらいました。勉強で戦争のことは知っていても、実際に当時使われていたもの、食生活などを知り、子供たちの意識が戦争について考える良いきっかけになった事業だと思いました。

②9月にRACの「アクトの日」として、「ポリオ撲滅の募金活動」を奈良市で行いました。単なる募金活動ではなく、チラシのQRコードで動画を見てもらった方にお茶をプレゼントする活動だったのですが、いろいろな方にロータリーとしての活動を知つてもらえたのではないかと思います。

③同じく9月にRC・RAC・IACの合同例会を開催致しました。IACからは夏期研修に参加した台湾の写真や、活動の報告をしてもらい、RACからは会長挨拶・メンバーの自己紹介をしてもらいました。

【クラブ管理運営常任委員会 中谷昌紀委員長】

(代読: 安永吉伸幹事)

当クラブ本年度の松井会長は「Love&Peace」をスローガンに、会員同士の温かくかつ、愛ある心と、平和を希求する精神に期待をして行動することを呼びかけています。

親睦活動委員会も、予定しておりました活動も全て滞りなく、ご家族の方々にも多数参加して頂き、楽しんで頂きました。また本年度は、郡山安積RCへの訪問例会で交流を深めて参りました。さらに、郡山、会津若松の観光も楽しみ、会員同士の交流も深めました。

出席・ニコニコ箱・ソング委員会では、趣向を凝らせた会員同士の絆を深める席を準備し、楽しい時間を過ごせたと思います。加えて、メキキャップカードを有効に使い、出席率向上に導いてくれたことは有難かったです。

プログラム委員会に於いても、いろいろと趣向を凝らし、各同好会の発表会では書道、軽音楽、ダンスと玄人顔負けの書道、演奏には感心させて頂きました。

本委員会において、本年度は「相手を思いやる感謝の念」をもって、各3委員会が積極的に活動しました。

<親睦活動委員会 鵜山 学委員長>

本年度は、8月に難波のニューミュンヘン大使館での納涼例会、12月にはセンタラグランドホテル大阪にて望年親睦家族会を開催させて頂きました。会員様だけではなく、ご家族様の多数のご出席を頂き、会員間だけでなく、ご家族も交えた樋原ロータリ一家族として盛り上がったかと思います。

また、自クラブの親睦以外にも、4月に姉妹クラブの郡山安積RCの例会にも参加させて頂き、内外共に親睦をはかれたかと思います。

全ての活動において、多数の参加者を頂き、会員間の絆が深まったと思います。

次年度以降、委員会には、早めの段取り、案内を求

めます。

<プログラム委員会 吉川弘晃委員長>

本年度プログラム委員会は、松井会長が掲げられているテーマ「Love & Peace」を実践して参りました。まず最初に平和事業といたしまして、奈良県内の戦争遺跡見学を実施致しました。

一年を通して、卓話担当会員にはいろいろな素敵なお話を皆に聞かせて頂きました。11月にはボジョレー例会を開催し、前日に解禁になったボジョレーヌーヴォーを頂き親睦会を楽しむことができました。各同好会発表を2回開催し、書道同好会、野球同好会、甘樺会、ダンス同好会、軽音楽部の発表がありました。特に6月には、ダンス同好会と軽音楽部との共演も実施致しました。本年度は会場変更もなくスムーズに進行がきました。皆様方のご協力があつたおかげでございます。1年間ご協力ありがとうございました。

<出席・ニコニコ箱・ソング委員会 宇田麻衣子委員長>

本年度の出席・ニコニコ箱・ソング委員会では、出席率向上のためにはどうすればいいのかを考え、月に一度シャッフル席と称して、干支・誕生日・誕生日・50音順・動物占い等で皆様のお席を決めさせて頂きました。皆様のお席がいつも同じだとお席のメンバーが偏ってしまうので、会員間での交流を深めて頂きたく、月に一度のシャッフル席でしたが、皆様に『シャッフル席良かったよ』と言って頂き、本年度実行できたのが良かったと思います。次年度もシャッフル席を続けて頂きたいと思います。

MUカードも使用させて頂きましたが、80%を超える出席率も当初の目標通りにほぼ達成できたと思います。皆様、MUカードのご提出ありがとうございました。皆出席も多く、24名でした。通常例会だけではなく、IM・地区大会などの行事の際にも委員会よりお声がけさせて頂き、こちらも出席率向上に繋がったと思います。

ニコニコ箱も皆様のたくさんのご協力、本当にありがとうございました。

ソングも委員会メンバーに元気に指揮をして頂きました。

最後に委員会メンバーの皆様、例会1時間前に例会場に来て頂き、ご準備、会員の皆様に元気なご挨拶、お声がけありがとうございました。

1年間本当にありがとうございました。

【会員増強・ロータリー財団・公共イメージ常任委員会

菅生康清委員長】

本年度は、会員増強・情報集会委員会は島田委員長、ロータリー財団委員会は平田委員長、公共イメージ委員会は上江洲委員長が積極的に活動して下さいました。会員増強・情報集会委員会は、情報集会に関しては第1回では全会員より新しい会員の候補者情報の収集を行いました。第2回では在籍年数の長い会員と入会3年未満の会員との意見交換を行い、ロータリーへの理解を深め、例会参加と退会防止に働きかけました。会

員増強では2名の増強ができました。候補者のリストは次年度委員長へ引き継ぎます。

ロータリー財団に関しては、年次寄付180ドル、ポリオプラス30ドルを全会員で達成しました。財団への理解が深まるように11月には財団についての卓話を进行了。本年度の目玉事業である「今こそ平和について考えよう」に補助金を申請し、活動を行うことができました。

公共イメージ委員会は、記録、の中でも写真のクオリティにこだわり、日付と共に管理し、臨場感や思い出・楽しさが残る写真を撮ることを意識しました。SNS、WEBに関しては、会員がアップした写真を週報に活かすことができましたが、「ロータリーの友」への掲載はうまくいきませんでした。年度が始まってすぐにイベントが組まれることが多いので、早い動きができるよう次年度の委員長に申し送ります。

<会員増強・情報集会委員会 島田昌則委員長>

本年度、松井会長が掲げた、ロータリーの原点は人と人との良き繋がり、「Love&Peace」をもとに、温かい心のふれあい、思いやり、他者への愛を大切にし、入会年度の新しい会員も分け隔てなく接し、他人のことを認め尊重する委員会事業の実践に努めて参りました。

主に第1回情報集会では、全会員より候補者情報の収集(次年度へ引き継げる候補者名簿の作成)、第2回の情報集会時には入会3年未満の会員にも、ロータリーワークへの理解、また会員増強の意識に繋がる機会になるよう、それぞれのエリアには在籍年数の長い会員に入って頂き意見交換できたことで、今後のロータリー活動の例会参加と退会防止への意識に寄与できたと感じています。

会員皆で「持続可能なロータリーに!共に学び、共に行動」を感じられた1年でした。結果、新入会員2名の増強ができました。また、候補者リストは次年度会員増強・情報集会委員長へ引き継ぎます。(個人情報につき委員長のみに引き継ぎます)

<ロータリー財団委員会 平田博也委員長>

地区目標である寄付金、年次基金寄付180ドル以上、ポリオプラス寄付30ドル以上を会員の理解のもとに達成しました。

本年度の年次寄付金額が、次々年度の補助金の額に反映されるので、今後も引き続き地区目標を達成することができるよう財団への理解が深まるように、11月の財団月間において卓話を进行了。

本年度の目玉事業である「今こそ平和について考えよう」に補助金を申請し、活動を行うことができました。

地区財団委員会において、補助金の額の見直しや、地区目標未達成クラブ等への対応の見直し等の問題が出ているので、補助金事業を行う場合において、地区目標を達成できるように委員会で理解の上、会員全員の理解が深まることが大事だと考えます。

<公共イメージ委員会 上江洲康司委員長>

本年度は、記録、の中でも写真のクオリティを向上

させること、そしてそれらを日付と共に管理することに力を注ぎました。5年、10年、そしてさらに長い年月が過ぎた時に、残された「記録」は意味を持ちます。その時には文章もさることながら、すでに画像や映像が力を持つ時代となっています。その意味で単に「記録」であるだけでなく、臨場感や、思いや楽しさが残る写真を残すことを意識しました。ロータリークラブの活動を外部に向けてアピールするときに、よい画像や映像があることは必須でしょう。次年度以降も意識して頂けたら幸いです。

SNS、WEBの活用に関しては、会員がアップして下さった画像を週報掲載の写真に活かすことができましたが、雑誌「ロータリーの友」の掲載に関しては、うまく活用できなかったことが悔やまれます。年度が始まって早い時期に掲載を狙えるイベントが組まれることも多く、早い動きができるよう次年度委員会に申し送ります。

【長期計画委員会 松井大典委員長】

本来であれば、クラブの活動を3~5年に亘る視点で捉えて理事会に進言や提言することが本委員会の目的であるが、本年度の活動を実施することのみに注力してしまい、なかなか長期計画委員会の役目を果たすことができなかった。

次年度を迎えるにあたり、地区より危機管理委員会の設置、あるいは既存委員会にその機能を持たせる方法でもいいとの要請があった。各委員会の性質上、本委員会がその役割を担うことが相応しいので今後は危機管理委員会としても機能していくことになる。

【IM準備委員会 高橋 靖委員長】

次年度IMホストクラブとして、地区内IMの調査、研究を諱々と進めました。ご協力頂き、ありがとうございました。

「会長・幹事退任挨拶」

<会長 松井大典会員>



退任に当たりまして挨拶申し上げます。

私は会長として、理事・役員とりわけ安永幹事、そして会員の皆様に支えて頂き、本日の最終例会を迎えることができました。もう数日後には前会長という肩書きに変わるわけですが、その響きに、ちょっとした寂しさと、ちょっとした安堵、両方を感じています。

思えば一年前、「Love&Peace」という、わりとざつくりとした、少し恥ずかしいような、けれど誠実なテーマを掲げてスタートした私の会長年度でした。

始まる前、私はこう考えていました。「1年間、なんとか無事に終わればそれでいい」・・・なんて小さな目標だったのかと、自分でも笑えてきます。

でも、日々というのは、ただ「無事」に流れてはくれません。ときには面白く、ときには厄介で、ちょっとした予想外が、ふいに笑いを生み、学びを残し、人との繋がりや縁を深くしてくれました。

なぜテーマを「Love&Peace」としたのか。誰かに聞かれるたびに、「語呂がよくてわかりやすいから」とか「世界が情勢不穏だから今こそ」と答えてきました。けれど本当は少し違う視点から出てきたテーマでもあります。

1つ目は、私の大叔父のことです。彼は、昭和20年4月6日、20歳という若さで特攻隊として戦死しました。まだ“青年”というより、“少年”に近いその年齢で、戦争という時代の中にのみこまれ、命を散らしました。私はその方の名前をそのままいただきました。読み方だけを大典(たいてん)から大典(だいすけ)に変えて。祖父が名付けてくれました。顔は写真でしか知りませんが、祖父母からの話で幾度となく人となりを聞かされました。そんな縁もあり彼が命を懸けて何かを守ろうとした事実は、間違いなく私の中にも生きていると思っています。だからこそ、平和は「当たり前にあるもの」ではなく、「受け継ぎ、守っていくもの」だと実感しています。

2つ目は、今この世界の状況です。戦争や紛争のニュースは毎日のように飛び込んでいます。一発のミサイル、ひとつの暴言が、世界中の人々の暮らしを一変させてしまう時代。「遠い国のこと」では、もうなくなっています。SNS等ニュースも、全てが“リアルタイムで繋がっている”この時代に、私たち人類が何かを感じ、何かを伝えていくことの意味は、かつてよりずっと重いものになっていると思います。

3つ目の視点は私の職場、保育園での日常です。そこでは、毎日子どもたちが笑い、泣き、ケンカして、また仲直りしています。彼らが無邪気に発する「ありがとう」や「ごめんね」という言葉が、どれだけ尊く、どれだけ希望に満ちているか。

「平和って何ですか？」保育園児はこんなことを聞きませんが。子どもたちにそう聞かれたとき、我々大人はきっと答えに詰まります。でも、彼らの日常の姿こそが、すでに答えなんじゃないかと思うのです。それが平和の本質じゃないかと。

だから私は「Love&Peace」という言葉を掲げました。言葉にしてしまえば簡単だけど、それを実感として伝えることは意外と難しい。それでもこのテーマが、この一年間クラブの空気をちょっとだけ柔らかくしてくれたとしたら、それだけでも意味があったと思っています。

重点目標として5つ挙げさせて頂きました

①子どもたちに平和について考える機会を提供する。

これは8月に小学生を対象として実施した「今こそ

平和について考えよう」という事業に繋がっています。年度が始まったばかりの事業でした。担当頂いた青少年奉仕員会には2月頃から準備に取りかかって頂きました。参加募集のタイミングのせいか若干予定よりも参加者は少なかったのですが、真夏で熱中症の心配も大きいにある中、委員会の皆様はじめ参加会員のおかげで無事に終わりました。未来を担う子どもたちが、戦争遺跡や、戦時中の食事体験などを通じて「なんで戦争は起こるの?」「どうすれば平和になるの?」と考えるきっかけを作り、ゲームやカルタなどで対話する時間を共に持てたことは、まさに「Love&Peace」の具現化であったと思ってます。

②会員相互の親睦と交流を大切にする。

これに関しては、比較的うまくやれたんじゃないかと、個人的に心の中で小さくガッツポーズをしてもらいくらいの手応えを感じました。もちろん私1人の力ではなく、担当委員会はじめ会員皆様のおかげです。久々に80名超えの参加となった望年親睦家族会、会長として出席する望年例会の空気感は今までとは少し違った感じで今後も忘れる事はないでしょう。郡山安積RCとの合同例会そして東北旅行も、普段との例会とは違う非日常の中で会員の距離が縮まる、とてもよい機会でした。また先月に実施されました大阪・関西万博見学例会では、準備段階では状況がほぼ読めない中、担当委員会の皆様には多くのご苦労もありましたが、天候にも恵まれ会員や参加のご家族の方には満足頂けたかなと感じています。

③会員増強に努める

これについては、正直に言いますと難しかったです。プラスマイナス0です。しかしながら、会員増強・情報集会委員会に情報集会で入会候補者のリストアップを行い、整理して頂きました。今後に引き継ぎこれからも上手く活用できればと思います。

④ローターアクトクラブの活性化

活性化したかったんですけどね。これも課題が残ったと言えます。3名の入会がありましたが退会もありました。現会員は5名です。その5名は一生懸命やっていますが、如何せんもう少し人数がほしいところです。やる気にあふれた女性会員が年度当初に入会しましたので、女性をと思い私の職場からも数名何度か見学に参加してもらいましたが、入会までには繋がりませんでした。若い世代とローターアクトやロータリーの価値観を繋ぐ難しさを思い知った次第です。

⑤インターナショナルミーティングの準備

これは順調に進行中だと思っています。私はお任せしただけで任せっきりでしたが、IM準備委員会の委員長はじめ委員会メンバーが地区内の全てのIMを視察し、細やかに計画を練って頂いています。既に計画書を何度か上程頂いていますが、”例年通り”をなぞるのではなく、新たな視点と切り口で開催する方向に向かっています。9月28日に向けて樺原RCみんなでくるIMとして楽しみにしているところです。

こうして振り返ってみると、順調に進んだこともあれば、課題の残ったこともあります。しかし、すべてをひっくるめて言えるのはこの1年間が私として

はかけがえのない1年間であったということです。最後になりますが、会員の皆様、理解あるご家族の皆様、そして事務局の2人に心から感謝申し上げます。次年度は河村会長が、「友よ～この先もずっと・・・」というテーマのもと、新しい筆で、また違ったタッチでロータリーを描いていかれることだと思います。

私は本日で会長の任を終えますが、今後も微力ながら一會員としてクラブのさらなる発展に力を尽くして参りたいと思っています。

1年間本当にありがとうございました。

これからも引き続き、よろしくお願ひ致します。

<幹事 安永吉伸会員>



本年度一年間、幹事を務めさせて頂きました。皆様、一年間ありがとうございました。皆様には感謝の言葉しかございません。松井会長から幹事になってほしいと声をかけて頂いてから、まだ入会歴も浅く、樋原RCのことをそれほど知ったというわけでもなく、幹事という職を受けることに対して非常にためらいはありました。返事は一つしかないと思い、幹事を受けさせて頂きました。それからは幹事を経験された先輩方からいろいろなアドバイスを頂いたり、松井会長からもいろいろなことを教えて頂きました。年度が始まるのは7月ですが、準備段階を含めますと一年半あり、理事・役員の皆様にもいろいろと支えて頂き、7月の年度のスタートを迎えることができました。36回の例会も、会員皆様が早くから準備して頂き、松井会長の

「Love&Peace」をご理解頂き、この一年間と共に歩んで頂いた結果、松井会長のお人柄を表すような例会になったのではないかと思っております。私が幹事として至らなかった点はたくさんあり、先輩方からアドバイスやお叱りの言葉をたくさん頂きました。本日、最終例会を迎え、改めて振り返りますとやはり充分にできなかつたことは多々ございます。しかし、会員皆様が私の足りないところをうめて頂いたお陰で、楽しい例会を開催できたと思っております。本当に贅沢な一年間で、幹事をしなければこんなにたくさんのことを行なうことができました。入会してまだ7年ほどですが、会員皆様から頂いたお言葉がこれからの糧になっていくと思います。今後も楽しい樋原RCの一員として活動していきたいと思いますので、次年度以降も何卒よろしくお願ひ申し上げます。会員皆様、事務局のお二人にも支えて頂き、感謝の言葉しかございません。次年度は仲谷 登会員が幹事としてパワフルに活

躍されることと思いますので、陰ながらご協力させて頂きたいと思います。

これをもちまして幹事退任挨拶に代えさせて頂きます。一年間、ありがとうございました。

乾杯の発声

【辻田真海会員】

ご指名頂きましたので、直前会長として最後のお役目をさせて頂きます。

準備段階も含めて一年半、松井会長、本当に疲れ様でございました。松井会長のテーマである



「Love&Peace」のもと、県内の戦争遺跡を巡る事業を開催され、その発表を拝見し、県内にそのような戦争の跡があったという新たな発見と悲惨さを知り、私自身も勉強になりました。世界中できな臭い出来事が頻繁に起こっている中、平和を考えるというテーマは素晴らしい活動だったと思います。それを支えてこられた安永幹事、本当に疲れ様でございました。今年度一年間、本当に和やかな良い年度だったと思います。

それでは樋原RCの益々の発展と皆様のご健勝を祈念しまして、「Love&Peace」で乾杯させて頂きたいと思います。それでは「Love&Peace」！



<花束贈呈>

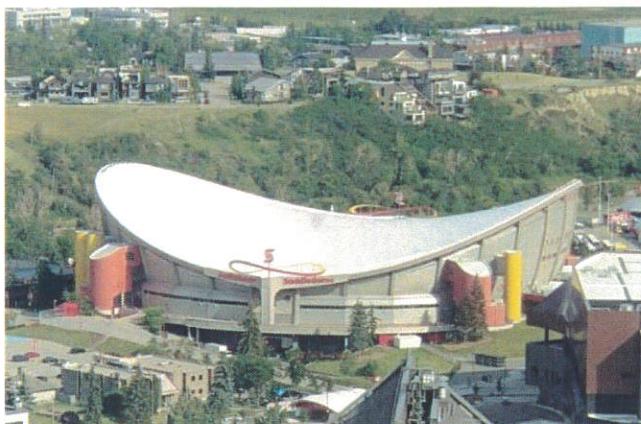
松井会長・安永幹事に感謝を込めて、
河村会長エレクト・仲谷副幹事より、
花束が贈呈されました。

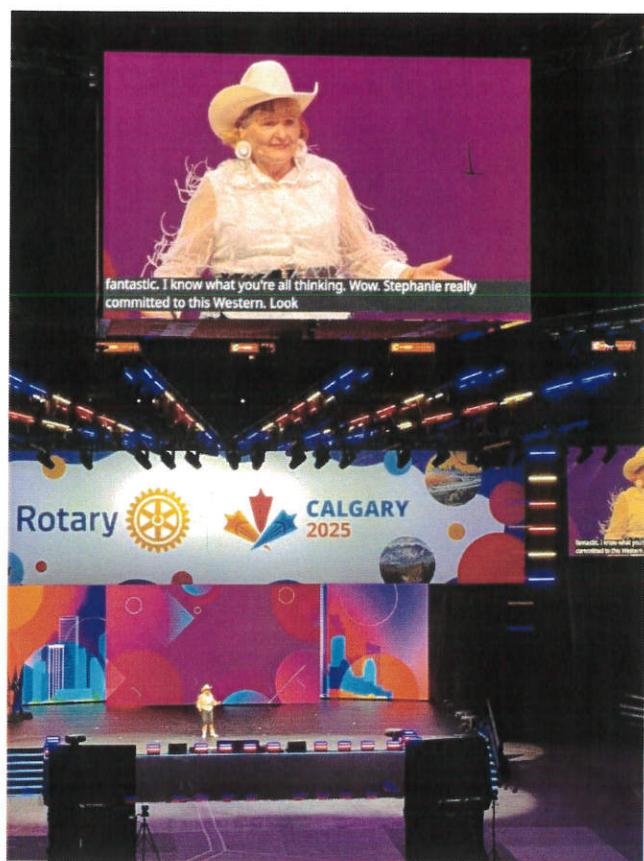


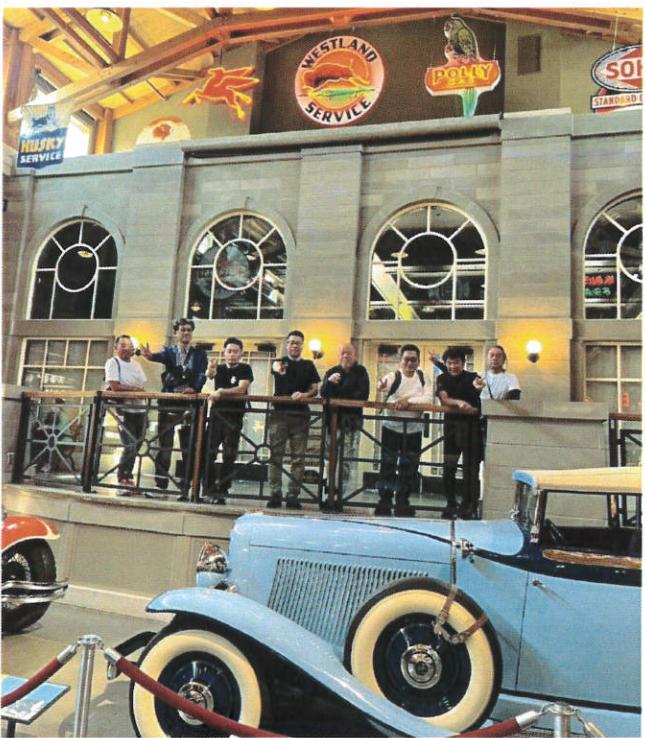
2024-25年度 皆出席の皆様
おめでとうございます！



2024-25年度
ロータリー国際大会
(カナダ カルガリー)







【例会ご案内】

7月11日（金）《第2例会》
フォーラム（奉仕プロジェクト常任、クラブ管理運営常任、会員増強・ロータリー財団・公共イメージ常任）、地区出向者挨拶

7月18日（金）
休会

7月25日（金）《第3例会》
企業訪問例会
担当：職業奉仕委員会

8月1日（金）《第1例会》
「令和の問題社員とその対策」
弁護士 渡邊直貴氏
担当：西峯 恵会員

8月8日（金）《第2例会》
納涼例会
担当：親睦活動委員会

【同好会】

書道同好会

7月4日（金）・11日（金）・8月22日（金）
午後2時～ 於：奈良県菴業会館

【RAC例会】

（樞原オークホテルにて、午後7時30分～9時）
7月8日（火）《第1例会》
所信表明例会

7月22日（火）《第2例会》
今年度の打ち合わせ

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。